

そっくりに作ろう！

「石粉粘土^{せきふん}着色(細密模刻)」



こちらは焼き菓子です。画面むかって右と左どちらが本物でしょうか？

答えはひだり

1 アーチスタフォルモ(石粉粘土)で形を作る

アーチスタフォルモは石粉粘土という種類で、乾燥させると紙粘土のように固まりますが、紙粘土よりも粒子が細かいのでカッターやニードル、紙ヤスリなどで非常に細かく加工ができます。ゴツゴツした物もツルツルした物もアーチスタフォルモで自由自在に再現できます。



見本制作中の平講師。



カッターで削ったり、ニードル等で引っ掻いたりする。



できた！！！！

2 着色作業を行う(乾燥後)



アクリル絵の具で色を作ります。



面相筆で細かい部分の描写。



完成した焼き菓子。

お菓子の形を作った上からアクリル絵の具で色を付けます。このお菓子はよく見ると複雑な色合いをしているので、微妙に混色を変えながら丁寧に重ねていきます。

アクリル絵の具専用のメディウムを使うと、表面の艶までリアルに再現できます。